一般質問（要旨）「市政のここを問う」

今定例会では、16名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。要旨は１～２問とし掲載しました。
会議録は11月上旬頃に市役所情報コーナー及び図書館に配置します。
また、福生市ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください。
なお、一般質問通告一覧は、福生市議会ホームページに掲載しています。
※録画映像を議員名左横のQRコードよりご覧いただけます。

◀議員BOOK
▶福生市議会HP
(通告一覧へリンクします)

横田基地について

正和会
小林 貢 議員



質問　アメリカ空軍第４偵察飛行隊の横田飛行場への移転に関する情報提供内容等について伺う。

市長　配備されるグローバル・ホークは３機で今年の夏から移転を開始。横田飛行場の面積や施設の拡張はない。騒音の影響は小さい機体であり、偵察用に開発された非武装のアセットであることから周辺に与える影響は大きく変化するものでない旨、北関東防衛局より説明を受けた。市では、市民への負担が少しでも軽減されるよう基地周辺対策に力を入れていただくことなどを要請した。

令和８年度福生市総合防災訓練について

質問　訓練の内容について伺う。

市長　10月４日の避難所開設運営訓練では、改良した「アクションカード」や「避難者情報管理システム」を用いて訓練を行う。10月15日の災害対策本部運営訓練は外部専門組織に支援を委託し、効果的な訓練実施と評価に基づく課題改善を行う。



▲総合防災訓練（避難所開設運営訓練）の様子

匿名・流動型犯罪の低年齢化について

正和会
森田 哲哉 議員



質問　児童・生徒が犯罪に巻き込まれないようどのような取り組みを行っているのか。

教育長　学校に対し生活指導通知で闇バイトの危険性について児童・生徒を指導することを明記している。学校では「GIGAワークブックとうきょう」を活用した情報モラル教育を実施しており、福生第三中学校では警察官を講師に招いたセーフティ教室において、SNSの使い方や闇バイトの危険性を取り扱った。また、夏季休業中にも生徒や保護者に注意喚起を行っている。

福生市立学校における防災教育について

質問　本市の取り組みを伺う。

教育長　学校に対し実践的な防災学習を展開するよう指導し、東京都作成のデジタル教材「防災ノート～災害と安全～」等の活用や、各学校では年間11回以上避難訓練を実施。様々な場面や時間帯での災害発生を想定した防災訓練を行っている。



教職員等による性犯罪･性暴力をなくすための取組について

立憲民主党
市川 佳樹 議員



質問　学校において教職員による児童・生徒への性犯罪、性暴力、わいせつ行為等を防止するため、本市の取り組みを伺う。また、教職員と生徒とのSNS上の個別のやり取りについてルールはあるのか。

教育長　教育委員会では、年間11回開催する校長会・副校長会等で、全教職員に対して児童・生徒に対する性暴力は絶対にあってはならないことを繰り返し指導するよう徹底を図っている。また、毎年度４月、全小・中学校の校長は「服務事故防止研修」を受け、受講後所属校において自ら講師となり、４月、７月、12月の年３回、教職員の実態を踏まえた研修を行い、教職員が当事者意識を持つよう、繰り返し指導している。また、教職員の服務に関するガイドラインでは「管理職の承認を受けることなくSNS等で児童・生徒と私的なやり取りを行ってはならない」とされ、違反した場合は懲戒処分の対象となり得る。



市税等の収納対策について

正和会
仲間 正司 議員



質問　生活困窮者、外国人への制度の周知、適正な納付への取り組み等、これまで以上にきめ細かな収納対策が求められていると考えるが、本市の対策を伺う。

市長　生活が困難な方に対しては、事情を十分に確認したうえで、分割納付や猶予制度等に適切に対応し、必要に応じて関係機関等に案内している。外国人の方には、多言語にて制度の周知が図れるよう取り組んでいる。適正な納付への取り組み等については、期限内に納付されている方との公平性を確保する観点から、早期徴収に努め、徹底した滞納整理を実施しているほか、外国人の滞納額や人数などのデータを分析し、効果的な催告や納税啓発等の収納率向上対策を実施している。また、納付しやすい環境整備を進めるため、口座振替やコンビニ納付等の納付方法別の集計・分析も実施している。今後も様々なデータを活用し、収納率向上に取り組んでいく。



窓口サービス向上に向けた取組について

正和会
山崎 貴裕 議員



質問　マイナンバーカードの手続の窓口利用者数や予約制の状況は。

市長　カードは10年ごと、電子証明書は５年ごとの更新手続が必要で、令和９年度には来庁者は更に増えると想定。本年２月から開始した予約制が徐々に定着し、約６割が予約の上来庁されるため待ち時間は短くなっている。

質問　窓口受付時間変更の効果と今後の窓口運営の考え方を伺う。

市長　受付時間変更により、これまで時間外勤務で対応していた事務処理の時間が確保され、制度改正への対応、業務改善の検討も行いやすくなった。今後については、総合窓口課での試行実施の結果、効率的な業務遂行や時間外勤務削減などの効果を検証することができたため、10月からは対象部署を拡大し、受付時間変更を本格実施するとともに、オンライン申請や予約制の拡充を加速し、市民サービスの維持・向上と業務の効率化の両立に努めていく。



◀マイナンバー手続予約画面（市公式LINEアカウントより）